使い方についてのよくあるご質問は、ドコモのホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。
ドコモホームページ「お客様サポート」>「よくあるご質問（FAQ）」

Q Wi-Fiでspモードメールを利用するには設定が必要ですか？

A 必要です。spモードのメール設定画面から「Wi-Fiメール利用設定」と「パスワード設定」を実施することで、ご利用いただけます。※詳細はご利用ガイドブック spモード編をご覧ください。

Q GoogleアカウントはPCと共通のアカウントになりますか？

A 共通のアカウントです。PCで使われている既存のアカウントを使うこともできます。
また、SC-06Dで作成したアカウントをPCなどでもご利用になれます。

Q Googleアカウントのパスワードを忘れたときは？

A 【スマートフォン/PCから】「Googleトップ」>「ログイン」>「アカウントにアクセスできない場合」から、新しいパスワードを設定することができます。その際、Googleアカウント、セキュリティ保護用の質問の答え（または予備のメールアドレス）が必要となりますので、忘れないようにしてください。
※ログイン中の場合は一度ログアウトしてから、再度上記の手順をお試しください。

Q 設定したGoogleアカウントを変更したいのですが、どのようにしたらいいでしょうか？

A P.7の手順にしたがい、アカウントを追加することで変更可能です。
また、最初に設定したアカウントを削除することもできます。

【初期化の方法】
「ホーム画面」>「☰メニューキー」>「本体設定」>「バックアップとリセット」>
「工場出荷状態に初期化」>「端末リセット」>「全て削除」
注意：すべてのデータが削除されますので、事前に必要なデータをバックアップして保存してください。

お問い合わせ〈ドコモ インフォメーションセンター〉

ドコモの携帯電話からの場合
（局番なし）
（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。

一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間：午前9:00～午後8:00（年中無休）　※番号をお確かめのうえ、おかけください。

http://www.nttdocomo.co.jp/
本書の内容は2012年6月現在のものです 2012.06
株式会社NTTドコモ

再生紙を使用しています。
手のひらに、明日をのせて。

SC-06D

GALAXY S Ⅲ SC-06D
スタートアップガイド

はじめての方でも
これをチェックしていくことで使いこなせます。

●本書の記載内容は2012年6月現在のものです。最新の情報は下記のURLをご覧ください。
●初期設定については動画もご覧いただけます。
http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/smart_phone/sc06d/index.html
※本書及びドコモホームページの記載内容は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

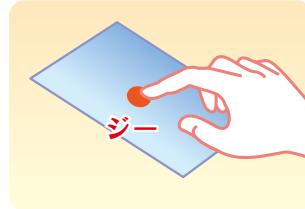
タッチパネルの操作方法

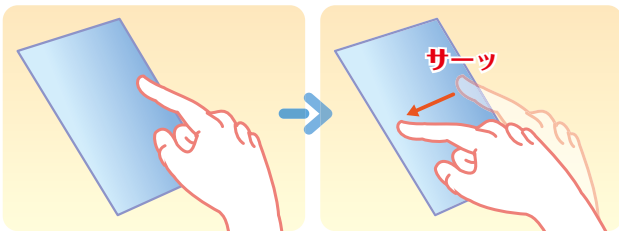
押す（タップ）／2回押す（ダブルタップ）

指先で1回軽く押す。

指先ですばやく2回押す。

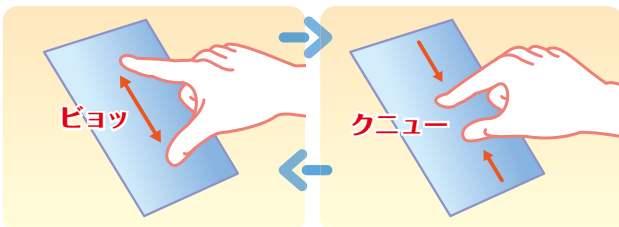
長押し（ロングタッチ）

ジー

指先で長押しする。

はらう（フリック）

タッチパネル上をすばやく指先ではらう。

なぞる（スクロール）

タッチパネルを指先で軽く触れたまま、縦や横へなぞる。

広げる（ピンチアウト）／縮める（ピンチイン）

タッチパネルに触れたまま2本の指先を広げる（開く）。

タッチパネルに触れたまま2本の指先を縮める（閉じる）。

長押しして移動する（ドラッグ）

タッチパネル上のアイコンやバーに指先で触れたまま、特定の位置までなぞる。

各項目の手順と下記の決まりに従い設定してみましょう。

 押す 入力 確認・完了

1 主なキーの名前とステータスバー

① 電源／画面ロックキー
長押しで「マナーモード」、「機内モード」、「再起動」、「電波OFF」を選択できます。

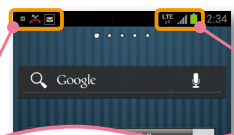
ロック解除
タッチしてロックを解除します。

バックキー
ひとつ前の状態に戻します。

ホームキー
ホーム画面のメインページに戻します。

メニューキー
表示している画面で行えるメニューを表示します。

ステータスバーを使って、スマートフォンの様々な状態を確認することができます。

ステータスバーのアイコン

主な通知アイコン
- 新着メールあり
- 不在着信あり
- インストール完了

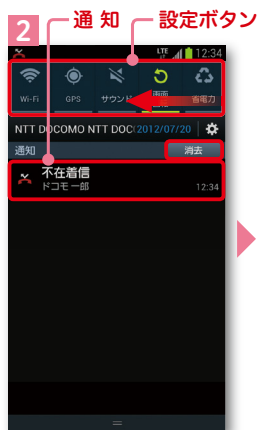
主なステータスアイコン
- LTEネットワーク接続中*
- 電波状態 強
- 電池レベル

＊通信中になると矢印の色が変化します。

通知パネルを開く・閉じる

1 ステータスバー

ステータスバーを下方向になぞると、通知パネルが開きます。

2 通 知　設定ボタン

各「設定ボタン」を押すと、設定やONとOFFの切り替えなどが行えます。「通知」を押すと新着メールや不在着信の確認ができます。「消去」を押すと通知を消去できます。

3

通知パネルの下にある「＝」を上方向になぞると、通知パネルが閉じます。

2 初期設定

スマートフォンをお使いいただくための初期設定をします。

［初期設定の流れ］

ステップ 0

ドコモサービスの初期設定をします。

初めて電源をオンにしたとき、設定画面が自動表示されます。
ご購入時に設定を完了されていれば、初期化を行わない限り表示されません。

ステップ 1

Google アカウントを設定します。

Google アカウントを設定すると、Google Play からアプリダウンロードが可能になるなどスマートフォンをもっと楽しく使いこなすことができます。
※すでにGoogleアカウントをお持ちの場合は、そのアカウントをスマートフォンでもご使用いただけます。

ステップ 2

spモードメールアプリをダウンロードします。

スマートフォンでiモードのメールアドレスを利用できるサービスです。spモードメールをお使いいただくためにはspモードメールアプリのダウンロードが必要です。

ステップ 3

電話帳を移し替えます。

これまでお使いの電話帳を、microSDカードを使ってスマートフォンに移し替えます。

2 ステップ0 ドコモサービスの初期設定をする

各種ドコモのサービスをご利用いただいているお客様は設定が必要です。

※この設定画面はご購入時に設定を完了されていれば、初期化を行わない限り表示されません。

おサイフケータイの設定

1 「進む」を押します。

2 「インストールする」を選んで「進む」を押します。

3 「設定する」を選んで「進む」を押します。

4 「ご利用規則」を押します。

各サービスを使うためには、本初期設定の他に、各サービスごとの設定が必要となります。

5 内容を確認して「⮌バックキー」を押します。

6 「はい」を押します。

7 初期設定が始まります。

8 完了したら「閉じる」を押します。

ドコモアプリパスワード*の設定

＊ドコモのアプリを使用するうえで、本人確認が必要な場合に用いられるパスワードです。

9 「設定する」を押します。

10 初期値「0000」を入力し「OK」を押します。

※数字入力モードへの切り替えは「あA12 文字」を押します。

11 新しいパスワードを入力して「OK」を押します。

※半角英数4～16文字を入力します。

12 確認のため同じパスワードを入力して「OK」を押します。

※文字の入力方法は、P.13をご覧ください。

位置提供設定

13 選択肢のいずれかを選んで「進む」を押します。

※この設定はドコモ位置情報アプリからも変更できます。

※GPSによる位置情報を提供するには「メニューキー」を押して、「本体設定」>「ドコモサービス」>「オートGPS」>「GPS機能」で設定してください。

14 設定が完了したら「OK」を押します。

2 ステップ1 Google（グーグル）アカウントを設定する

スマートフォンの機能を最大限に活用するために、Googleのアカウント設定が必要になります。

1 ホーム画面で「メニューキー」を押し、「本体設定」を押します。または、ホーム画面で「」を押し、アプリ一覧の中から「設定」を押します。

2 画面を上になぞり、「アカウントと同期」を押します。

3 「アカウントを追加」を押します。

4 「Google」を押します。

5 「新しいアカウント」を押します。
※既にアカウントをお持ちの場合は、「既存のアカウント」を押します。

6 Googleアカウントとして登録する姓と名を入力し「次へ」を押します。
※文字の入力方法は、P.13をご覧ください。

7 メールアドレスを作成します。希望するユーザー名（@gmail.comの前の部分）を入力し「次へ」を押します。
※ユーザー名は、6文字以上30文字以内で入力します。

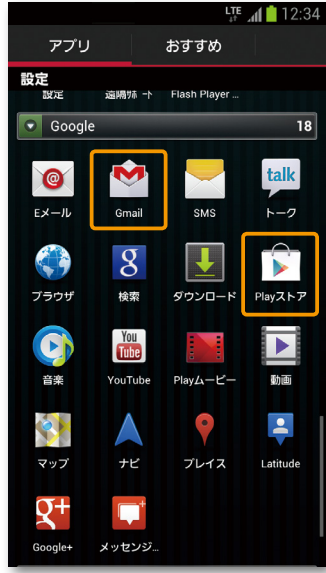
8 ユーザー名が使用可能か確認しますので、お待ちください。
※ユーザー名が使用できない場合は再度ユーザー名を入力するかユーザー名の候補を押し「次へ」を押します。

次ページへ

Googleアカウントとは

Googleアカウントは、Google社の様々なサービス（メール・チャット・写真や動画の共有など）にアクセスするために登録が必要なログインシステムです。新規のメールアドレス（Gmail（ジーメイル））を作成して任意のパスワードを入力します。（Googleアカウントは、「Gmailアドレス」と「パスワード」の組合せです。）

Googleアカウントを設定・登録すると

Googleアカウントを作成するとGmailのメールアドレスとして使用できたり、Playストアからアプリをダウンロードできるようになるなど、Googleの種々のサービスを利用できるようになります。

2 ステップ1 Google（グーグル）アカウントを設定する

前ページからの続きです。

上欄にパスワード（8文字以上）を入力し、下欄に同じパスワードを再入力して、「次へ」を押します。

「予備のメールアドレス」の入力欄に、すでにお持ちのメールアドレスを入力します。「セキュリティ保護用の質問」を押し、任意の質問を選択して「答え」を入力し、「次へ」を押します。

「今は設定しない」を押します。

「利用規約」、「Googleのプライバシーポリシー」、「追加規約」を押し、それぞれの内容を確認し「同意する」を押します。

予備のメールアドレスを入力するのは

Googleアカウントのログインやパスワードの再設定などに使用することができます。
ユーザー名やパスワードをお忘れの場合にも、予備のメールアドレスがあればGoogleアカウントを回復できます。

※予備のメールアドレスに、ここで作っているGmailアドレスを使用することはできません。

セキュリティ保護用の質問とは

Googleアカウントのパスワードをお忘れの場合、事前に設定しておいた自分だけがわかる質問の回答を使用して、新しいパスワードを設定することができます。

そのままお待ちください。
※パスワードの安全性が低いか、または無効な文字が含まれている場合はエラー画面が表示されますので「再試行」を押し、パスワードを設定し直してください。

画面に表示されているアルファベット絵文字と同じ文字を入力し「次へ」を押すと、アカウントの保存が始まります。
※入力が誤っていた場合は再度同じ画面が表示されますので入力し直してください。

「スキップ」を押します。

データバックアップを行う場合は「Googleアカウントでこの端末を常にバックアップする」にチェックし「次へ」を押します。

完了すると「●」に変わります。

アルファベット絵文字のテキスト入力はなぜ必要か

機械的に大量にアカウントを取得されることなどを防止するための仕組みです。画面に表示されている文字列を目で確認して、テキストボックスに入力します。

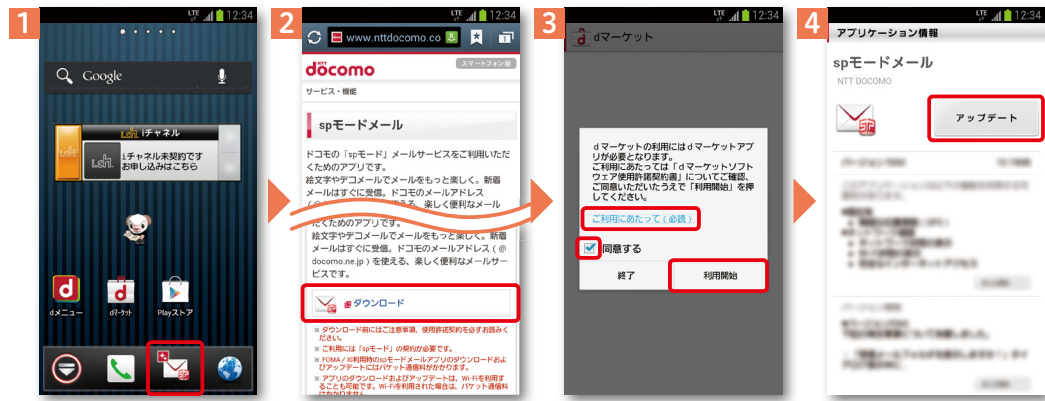
必ず記入し、保管してください

Googleアカウント登録メモ

メールアドレス

@gmail.com

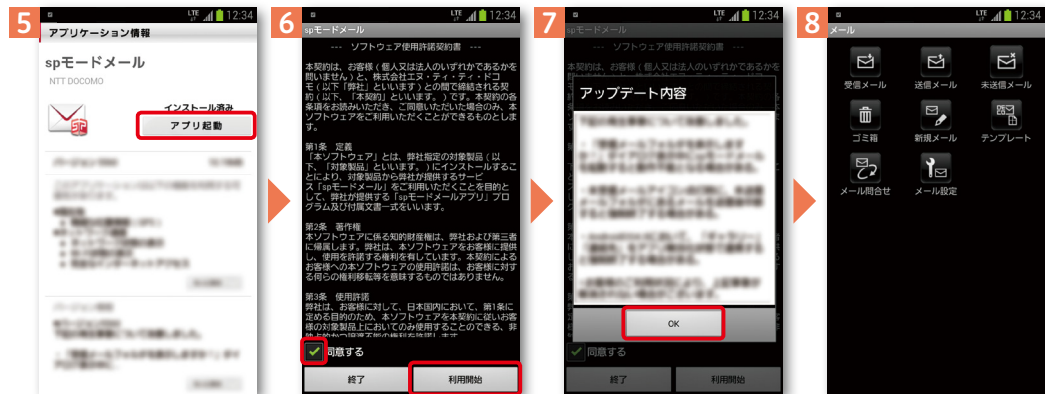
セキュリティ保護用の質問

2 ステップ2 spモードメールアプリをダウンロードする

1 ホーム画面で「spモードメール」を押します。

2 画面を上になぞり、「ダウンロード」を押します。

3 「ご利用にあたって（必読）」を押し、ソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認し「同意する」にチェックして「利用開始」を押します。

※dマーケットを初めて利用する際に表示されます。

4 「アップデート」を押します。

5 インストール完了後、「アプリ起動」を押します。

6 ソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認し「同意する」にチェックして「利用開始」を押します。

7 アップデート内容を確認し「OK」を押します。

8 spモードメールの画面が表示されたら完了です。

2 ステップ3 電話帳を移し替える

電話帳データを保存したmicroSDカードを使用します。microSDカードに電話帳データを保存する方法については、今までお使いの端末の取扱説明書をご覧ください。
※ microSDXCカードは、SDXC規格非対応の機器には差し込まないでください。
microSDXCカードに保存されているデータが破損することがあります。

1 ホーム画面で「」を押します。

2 「基本機能」の中の「SDカードバックアップ」を押します。

3 利用許諾契約書の内容を確認し「同意する」を押します。

4 「復元」を押します。

5 電話帳の「選択」を押します。

6 復元するデータのチェックボックスを押し、「選択」を押します。

※「最新データを選択」を押すと、最新のバックアップデータが自動選択されます。

7 「追加」または「上書き」を選んで「復元開始」を押します。

※追加：登録済みの電話帳データに追加されます（元のデータは削除されません）。
※上書き：登録済みの電話帳データが削除されます。

8 ドコモアプリパスワードを入力して「OK」を押します。

9 しばらくすると電話帳の移し替えが完了します。

3 文字を入力する

スマートフォンの文字入力は、
タッチパネルに表示されるキーボードを使用します。

キーボードの種類の表示を切り替える

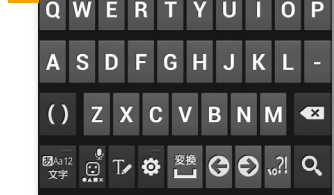
文字入力欄が画面に表示されたとき、その欄を押すとキーボードが表示されます。

1 「⚙」を押します。

2 設定メニュー
各種設定
テンキー⇔QWERTYキー
入力モード切替
入力方法
キャンセル

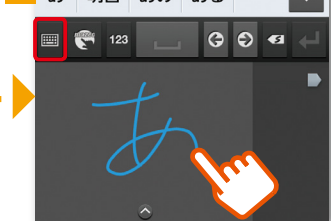
「テンキー⇔QWERTYキー」を押します。

● テンキーへの切り替え

3 テンキーに切り替わります。

● QWERTYキーへの切り替え

3 QWERTYキーに切り替わります。

「T」を押します。

● 手書き入力への切り替え

2 手書き入力に切り替わります。
※「⌨」を押すとキーボードに切り替わります。

英字・数字・かな、デコメ・絵文字・記号・顔文字入力を切り替える

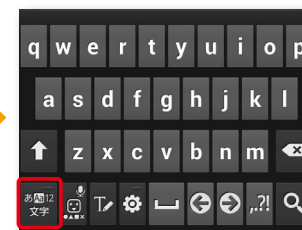
※テンキー、QWERTYキー共通

「あAa12 文字」を押すごとに英字・数字・かなの順に、
「☺」を押すとデコメ・絵文字・記号・絵文字を入力できるキーボードに切り替わります。

※文字種ごとに前回使用したキーボードの種類（QWERTY、テンキー）を記憶しています。

＜英字・数字・かな＞

「あAa12 文字」を押します。

「あAa12 文字」を押します。

「あAa12 文字」を押します。

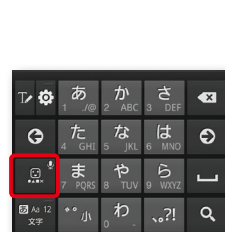
＜デコメ・絵文字・記号・顔文字＞

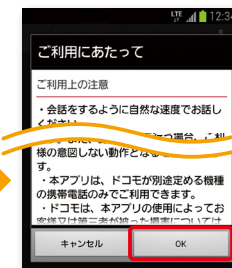
アイテム一覧

記号など入力したいリストを選択します。選択したリストのアイテム一覧から入力したい記号などを選択します。表示されていない記号などを入力するには「⊼」「⊻」を押します。

「戻る」を押すと、元のキーボードの表示に戻ります。

※入力欄によってはデコメ・絵文字が入力できません。

音声入力を表示する

「☺」を押します。

「🎤」を押します。

「ご利用上の注意」と「ソフトウェア利用許諾契約」を確認の上、「OK」を押します。

音声入力に切り替わります。

前ページからの続きです。

手書き入力で文字を入力する

例：「ドコモ」と入力する場合

1 手書き入力した後、「 」を押して、画面を左に進めます。

2 続けて文字を手書き入力します。

3 手書き入力後、変換候補から入力したい文字を押します。

4 選択した文字が文字入力欄に入力されます。続けて文字を入力することもできます。

テンキーの入力方式

テンキーキーボードでは、次の２つの入力方式が使えます。

「 」を押し＞「各種設定」から、「フリック入力」・「トグル入力」を押して選択します。

● フリック入力

入力したい文字が割当てられたキーを押すと、キーの上に文字（フリックガイド）が表示されます。指を離さず目的の文字の方向になぞります。

● トグル入力

今までお持ちの携帯電話と同様に、同じキーを連続して押すと、「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」→「ぁ」・・・のように文字が替わります。

「 」を押すと一文字戻ります。

入力した文字をコピーする・貼り付ける

※テンキー、QWERTYキー共通

1 コピーしたい文字を長押しし、「 」「 」で範囲を設定します。

2 「 」を押します。

3 貼り付けたい文字入力欄を長押しし、「貼り付け」を押します。

4 コピーした文字が貼り付けられます。

4 自分の電話番号・spモードメールアドレスを表示する

お手持ちのスマートフォンの電話番号、メールアドレスを表示・確認します。

電話番号を表示・確認する

1. ホーム画面で「メニューキー」を押し、「本体設定」を押します。
2. 画面を上になぞり、「端末情報」を押します。
3. 「ステータス」を押します。
4. 「電話番号」を確認します。

● マイプロフィールを表示する

電話番号やメールアドレスなどのさまざまな情報を登録できます。*1
登録した情報の確認やメール送信などの共有が簡単に行えます。
マイプロフィールに保存した名刺*2をネットワーク経由で交換することもできます。

*1 ドコモminiUIMカードが挿入されていれば、電話番号は自動で表示されますが、メールアドレス等はご自身で編集する必要があります。
*2 名刺作成アプリで作成できます。

1. ホーム画面で「（アイコン）」を押します。
2. 「基本機能」の中の「電話帳」を押します。
3. 「マイプロフィール」を押します。
4. 自分の電話番号やメールアドレスが表示されます。
※メールアドレスは「編集」を押し、ご自身で入力する必要があります。

spモードメールアドレスを表示・確認する

1. ホーム画面で「spモードメール」を押します。
2. 「メール設定」を押します。
3. 「その他」を押します。
4. 「マイアドレス」を押します。

5. 「OK」を押します。
6. 「OK」を押します。
7. マイアドレスに自分のメールアドレスが表示されます。

5 電話をかける・受ける・切る

電話をかける

電話をかける方法は3通りあります。

1 ホーム画面で「 」を押します。

A 電話帳からかける

2 「 電話帳」を押します。

3 「 連絡先」を押し、かける相手を選んで押します。

4 電話番号を押します。

5 「電話をかける」を押すと、発信します。

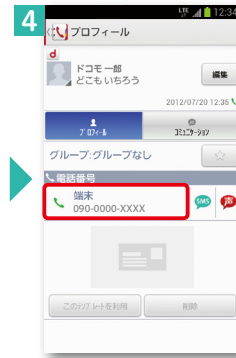
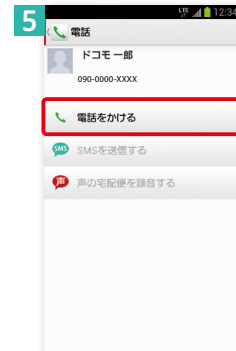
B 通話履歴からかける

2 「 発着信リスト」を押します。

この端末を使って発信または着信した場合、発着信履歴が表示されます。

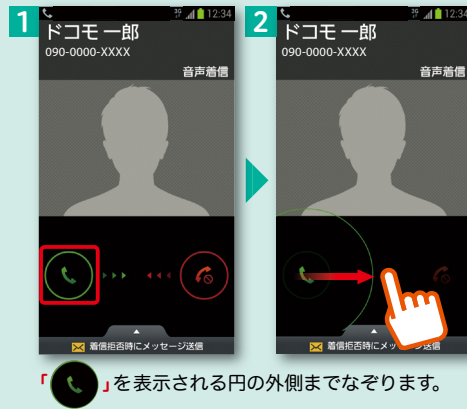
右の「 」を押すと、その電話番号に発信します。

C ダイヤルしてかける

2 「 ダイヤル」を押します。

3 ダイヤル番号を入力してから「 」を押します。

「発信中」と表示されます。

発信者番号通知を設定する方法：「ホーム画面」>「 」>「 メニューキー」>「通話設定」>「ネットワークサービス」>「発信者番号通知」で通知するかしないかを選択します。

●電話を受ける

1 2 「 」を表示される円の外側までなぞります。

●電話を切る

「通話を終了」を押します。

●通話中に画面が変わってしまった場合の電話の切り方

1 ホーム画面のステータスバーを下方向になぞります。

2 「終了」を押します。

6 spモードメールのメールを新規作成する・見る・返信する

メールを新規作成する

1 ホーム画面で「spモードメール」を押します。

2 「新規メール」を押します。

3 作成画面が表示されたら「 」を押します。
※送信先を直接入力する場合は「TO」欄を押します。

4 宛先入力方法が表示されるので、お好みの検索方法を押します。

5 連絡先一覧から「メール送信相手」のボックスをチェックし、「決定」を押します。

6 「SUB」欄を押して件名を入力後、「TEXT」欄を押します。

7 相手に送信する本文を入力後、「決定」を押します。

8 「送信」を押します。

受信メールを見る

1 ホーム画面で「spモードメール」を押します。

2 「受信メール」を押します。

3 「受信BOX」を押します。

4 内容を閲覧したいメールを押します。

5 メールが表示されます。

メールを返信する

1 受信メールを表示し「メニューキー」を押し、「返信」を押します。

2 メール作成画面が表示されるので、「TEXT」欄を押します。

3 相手に返信する本文を入力し「決定」を押します。

4 「送信」を押します。

7 カメラで撮る・見る

写真を撮る

1 ホーム画面で「」を押します。

2 画面を上になぞり、「便利ツール」の中の「カメラ」を押します。

3 被写体に背面のレンズを向け、「」を押してシャッターを切ります。

写真を見る

2 画面を上になぞり、「エンターテイメント」の中の「ギャラリー」を押します。

3 見たいアルバムを押します。

4 見たい写真を押します。

5 大きく表示されます。

8 インターネットで検索する

Googleでキーワード検索する

1 ホーム画面で「クイック検索ボックス」を押します。

2 検索するキーワードを入力します。
「」を押して検索します。

3 検索結果が表示されます。

Google音声検索™で検索する

1 ホーム画面で「クイック検索ボックス」の「」を押します。

2 SC-06Dに向かって検索したい単語を話しかけます。

3 候補が表示されます。検索したい項目を押します。

4 検索結果が表示されます。

9 Wi-Fi（ワイファイ）を設定する

Wi-Fiとは

無線LANを通じてインターネットに接続します。高速通信が可能で大容量ファイルのやりとりに向いています。

1
ホーム画面で「メニューキー」を押し、「本体設定」を押します。

2
「Wi-Fi」を押します。

3
「 」を押します。
※なぞっても切り替えが可能です。

4
現在検出されているWi-Fiネットワークが表示されますので、接続したいネットワークの名称を押します。

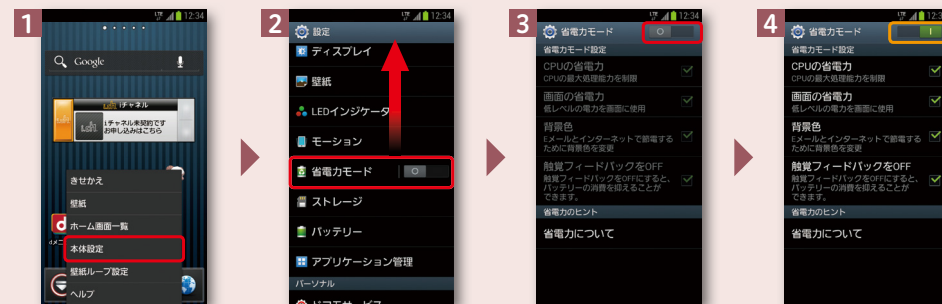
5
接続に必要な情報を入力し、「接続」を押します。

6
選択したWi-Fiネットワークに接続されていることが確認できます。

無線LANネットワークが切断された場合には自動的にXi･FOMAでの通信に切り替わり、パケット通信料がかかります。

ドコモ Wi-Fiの設定方法については、ご利用ガイドブックspモード編をご覧ください。

知っておくと便利な機能

省電力モード設定をする

1
ホーム画面で「メニューキー」を押し、「本体設定」を押します。

2
画面を上になぞり、「省電力モード」を押します。

3
「 」を押します。
※なぞっても切り替えが可能です。

4
省電力モードがオンになります。

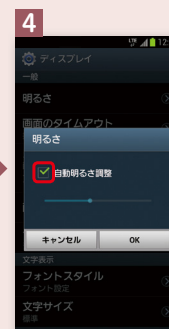
バックライトを設定する

●画面の明るさを調整する

1
ホーム画面で「メニューキー」を押し、「本体設定」を押します。

2
「ディスプレイ」を押します。

3
「明るさ」を押します。

4
「自動明るさ調整」のチェックを押してはずします。

5
スライダーを左右に移動し「OK」を押します。

●消灯するまでの時間を調整する

3
「画面のタイムアウト」を押します。

4
消灯までの時間を選びます。